

世界史

1

解答

問 1. オ 問 2. エ 問 3. イ 問 4. ウ 問 5. オ
問 6. ウ 問 7. ア 問 8. ウ 問 9. エ 問 10. オ
問 11. ア

解説

《元末～清初の中国》

問 1. ア. 誤文。神仙思想・道家思想などが一つにまとまり、北魏時代に寇謙之によって教団化（新天師道）されたのは道教である。

イ. 誤文。7 世紀頃にインドから伝わった大日如来への信仰を中心とする密教は真言宗。

ウ. 誤文。ゾロアスター教の中国での呼称は祆教。

エ. 誤文。唐代の中国に伝わったキリスト教の一派はネストリウス派で、中国では景教と呼ばれた。

問 4. 里甲制は賦役義務のある民戸 110 戸で 1 里とし、そのうち富裕な 10 戸を里長戸、残りの 100 戸を 10 甲に分けて各甲に甲首戸を設ける制度。1 里長と 10 甲首を毎年輪番として賦役黄冊の作成や徴税などをおこなわせた。

問 5. 衛所制は唐の府兵制を模範とする兵制。軍戸 112 戸で百戸所、10 百戸所で千戸所、5 千戸所で 1 衛（5600 人）を編成、全国 17 の都指揮使がこれを統率した。

問 7. 内閣大学士は政務上の最高機関である内閣で、皇帝の職務を補佐する大臣。明後半期に権勢をふるい清にも継承されたが、雍正帝が設置した軍機処に権限が移行した。

問 8. ウが正解。ムガル帝国は 1526 年、バーブルによって建てられた。

ア. 不適。アユタヤ朝の成立は 1351 年（～1767 年）。

イ. 不適。マラッカ王国の成立は 14 世紀末（～1511 年）。

エ. 不適。マラター王国の成立は 17 世紀半ば（～1818 年）。

オ. 不適。中山王（尚巴志）が琉球を統一したのは 1429 年。

問 9. 張居正は万暦帝（位 1572～1620 年）の初期に内閣大学士として国家財政の立て直しを試みる一方、対外的にはモンゴル（タタール）のアルタン＝ハーンと和議を結んで北方の安全を確保した。

問11. 呉三桂は万里の長城東端の山海関を守っていたが、清に門を開き、その後も清の中国征服に協力して雲南の藩王に封じられた。しかし、康熙帝が藩王の廃止をはかったため、広東・福建の藩王とともに三藩の乱（1673～81 年）を起こした。

2

解答

問 1. ア 問 2. ウ 問 3. オ 問 4. ア 問 5. エ
問 6. ウ 問 7. エ 問 8. エ 問 9. ア 問10. カ

解説

《十字軍とレコンキスタ》

問 1. スルタンはイスラーム世界における世俗君主の称号。11 世紀中頃、セルジューク朝の建国者トゥグリル＝ベクがアッバース朝カリフから与えられたのが最初で、以後イスラーム諸王朝の君主たちが用いた。

問 5. インノケンティウス 3 世（位 1198～1216 年）はイギリス王ジョンを破門し、フランス王フィリップ 2 世も屈服させたほか、第 4 回十字軍やアルビジョワ十字軍を提唱するなどした。教皇権絶頂期のローマ教皇で、「教皇は太陽であり、皇帝は月である」と言ったとされる。

問 6. ウが正解。第 4 回十字軍（1202～04 年）は資金提供を受けたヴェネツィア商人の意向でコンスタンティノープルを占領し、ここにラテン帝国（1204～61 年）を建てた。

ア. 誤文。フランスのルイ 9 世が主導したのは第 6 回（1248～54 年）と第 7 回（1270 年）の十字軍である。

イ. 誤文。イギリスのリチャード 1 世が参加したのは第 3 回十字軍（1189～92 年）。

エ. 誤文。ドイツ騎士団は 1190 年に組織された宗教騎士団で、13 世紀以降東方植民をおこなった。

オ. 誤文。第 4 回十字軍はファーティマ朝と交戦していない。なお、十字

軍に大勝したのはアイユーブ朝のサラフ＝アッディーンで、ヒッティーンの戦い（1187年）で圧勝し、その勢いのままエルサレムを奪還した。

問7. アッコンはシリア沿岸の都市で十字軍最後の拠点であったが、マムルーク朝の攻撃を受けて陥落した（1291年）。

問8. カタリ派は12～13世紀に南ヨーロッパに広まったキリスト教の異端。善悪二元論と厳しい禁欲を説く一派で、マニ教の影響を受けているとされる。南フランスのカタリ派はアルビジョワ派といわれる。

問10. グラナダはスペイン南部に位置する。イベリア半島におけるイスラーム勢力最後の拠点であったが、1492年、スペイン王フェルナンドの攻撃を受けて陥落した。

3

解答

問1. イ 問2. ウ 問3. エ 問4. ウ 問5. イ
問6. エ 問7. ア 問8. ア 問9. ウ 問10. オ

問11. ウ

解説

《19世紀のフランス》

問1. ア. 誤文。コシュートの指導下に独立政府が樹立されたのはハンガリーである。

ウ. 誤文。プロイセンは王国。国王フリードリヒ＝ヴィルヘルム4世は憲法制定を約束したが、フランクフルト国民議会（1848～49年）で採択された憲法を拒否した。

エ. 誤文。ベーメン人の自治と議会選挙が確認されたのはチェコである。

問2. ア. 誤文。カトリック教会を思想的な柱として、皇帝専制体制の維持を図ろうとしたのはナポレオン3世（第二帝政 1852～70年）。

イ. 誤文。圧倒的に保守派が多数を占める国民議会がボルドーで開かれたのは普仏戦争（プロイセン＝フランス戦争 1870～71年）直後のことである。

エ. 誤文。穏健共和派が中心となって樹立したのは第二帝政崩壊後、パリに成立した臨時政府（臨時国防政府）である。

問3. ア. 誤文。アカデミー＝フランセーズを創設したのはルイ13世の宰相リシュリユーである（1635年）。

イ. 誤文。フランス銀行を設立したのはナポレオンである（1800年）。

ウ. 誤文。ナポレオン法典（フランス民法典）を編纂したのはナポレオンである（1804年）。

問5. ア. 誤文。ロシアはギリシア正教徒保護を口実にオスマン帝国に宣戦した。

ウ. 誤文。クリミア戦争（1853～56年）の講和条約はパリ条約（1856年）。サン＝ステファノ条約（1878年）はロシア＝トルコ戦争（露土戦争 1877～78年）の講和条約である。

エ. 誤文。クリミア戦争でフランスはイギリス・サルデーニャ王国とともにオスマン帝国側に立って参戦した。

問6. ア. 誤文。ナポレオン3世が中南米で武力干渉したのはメキシコで、ファレス政権が対外債務の返済停止を宣言したことを口実に出兵した（メキシコ出兵 1861～67年）。

イ. 誤文。バグダード鉄道の敷設を推進するとともに、海軍拡張政策によってイギリスの覇権に挑戦したのはドイツのヴィルヘルム2世（位 1888～1918年）である。

ウ. 誤文。ブラジルの奴隷貿易廃止（1850年）や奴隷制の廃止（1888年）の決定はイギリスの圧力によるものである。

問7. イ. 誤文。普仏戦争ではプロイセンに北ドイツ連邦諸国と南ドイツ諸国が加わって戦った。

ウ. 誤文。ドイツ帝国の皇帝に即位したのはプロイセン国王ヴィルヘルム1世である（1871年）。

エ. 誤文。普仏戦争はビスマルクがエムス電報事件でナポレオン3世を挑発、ナポレオン3世の宣戦布告で始まった。

問9. ア. 誤文。都市の知識人層の一部が専制を打倒しようとして政府高官を暗殺したのはロシアでみられた動きで、ナロードニキの一部がこのようなテロリズムに走った。

イ. 誤文。フランスで労働者が武装蜂起したのは、第二共和政時代におこった六月蜂起（1848年）である。

エ. 誤文。第二帝政崩壊後に成立したのは第三共和政（1870または71～1940年）で、1875年に第三共和国憲法が制定された。

問11. マネは落選者展に「草上の昼食」を出品したが、当時は酷評された。

解説

《ユダヤ民族史》

問1. ア. 誤文。ヘブライ人がユダヤ人と呼ばれるようになったのは前6世紀，ユダヤ教を確立して以降である。

イ. 誤文。ヘブライ人は自分たちをイスラエル人と称し，他民族からヘブライ人と呼ばれた。

エ. 誤文。「ユダヤ人」はユダヤ教が成立した後のヘブライ人・イスラエル人に対する呼称。

問3. ア. 誤文。『新約聖書』はキリスト教の聖典で，コイネー（共通ギリシア語）で記された。「新約」とはイエスによって神との「新しい契約」がもたらされたという意味である。

イ. 誤文。ユダヤ教は唯一神ヤハウエを信仰する一神教。

ウ. 誤文。ユダヤ教は『新約聖書』を認めていない。

問7. シオニズムはパレスチナにユダヤ人の国家を建設しようとする運動で，シオンはイエルサレム神殿跡のある丘の名称である。ユダヤ人ジャーナリストのヘルツルがドレフュス事件（1894～99年）を機に提唱，1897年に第1回シオニスト会議が開催され，運動が始まった。

問8. ナチ党は1932年の選挙で第一党となり，翌33年1月，ヒトラーが首相に任命された。その後，ヒトラーは3月に全権委任法を成立させて一党独裁体制を確立した。

問10. ア. 誤文。第1次中東戦争（パレスチナ戦争 1948～49年）の結果，国連決議（パレスチナ分割案）の割り当て以上の領土を獲得したのはイスラエルで，この結果，多くのパレスチナ難民が発生した。

イ. 誤文。第2次中東戦争（スエズ戦争 1956～57年）で，イスラエルはイギリス・フランスとともにエジプトに侵攻した。

ウ. 誤文。第3次中東戦争（6日戦争 1967年）で，イスラエルはエジプト・シリア・ヨルダンに奇襲攻撃をしかけ，6日で停戦に導いた。この戦争でイスラエルはシナイ半島・ガザ地区・ゴラン高原・ヨルダン川西岸を占領した。

問11. アラファトはパレスチナ解放機構議長（任 1969～2004 年）としてパレスチナの解放運動を指導した人物。

5

解答

問1. エ

問2. イ

問3. ア

問4. ア

解説

《石油危機》

問1. ア. 不適。フランスで学生運動をきっかけに広範な社会的異議申し立て運動がおこったのは 1968 年（五月危機・五月革命）で、翌 69 年にド＝ゴールは辞任した。

イ. 不適。アメリカでキング牧師らを指導者とする公民権運動が高まったのは 1960 年代。

ウ. 不適。中国で「大躍進」運動が推し進められたのは 1958 年から。

オ. 不適。ベトナムが東南アジア諸国連合（ASEAN）に加盟したのは 1995 年。

問3. イ. 誤文。イギリスのサッチャー政権（任 1979～90 年）は福祉国家型の経済政策からの転換を図り、国営企業の民営化や社会保障の削減などをおこなった。

ウ. 誤文。アメリカが 1971 年に金ドル本位制を停止したのを機に、ドルを基軸通貨とする国際通貨体制（ブレトン＝ウッズ体制）は崩壊した（1973 年）。

エ. 誤文。中国で科学技術の革新など改革開放路線を推進したのは鄧小平である（1978 年～）。

問4. イ. 誤文。1980 年代の石炭エネルギーへの依存度は 20% 近い状態が続いた。

ウ. 誤文。軽工業から重化学工業への転換が進んだのは 1950～70 年代である。

エ. 環境庁（現環境省）が設置されたのは 1971 年。